

令和8年4月1日から



新生児聴覚検査 費用を助成します！

生まれつき耳の聞こえにくさがある赤ちゃんは、およそ1,000人に1～2人と言われています。赤ちゃんに聞こえにくさがないかを早期に発見し、適切な療育を受けることで、赤ちゃんのこことばやコミュニケーションの発達を促すことができます。

対象 以下条件を満たす保護者

- ☐ 令和8年4月1日以降に生まれた赤ちゃんがいる
- ☐ 新生児聴覚検査実施日に東村に住民登録がある
 - ※検査日時点で東村外に転出されている場合は対象外です
- ☐ 出生後、約1週間以内に新生児聴覚検査を受診した方
 - ※特別な事情がある場合は生後6ヶ月以内の検査も対象とします



対象検査 助成対象は下記いずれかの方法による 初回検査及び確認検査です

- ☐ ABRまたはAABR（自動ABR） → 聴性脳幹反応検査
音を聞かせて脳の反応を見る検査
 - ☐ OAE検査 → 耳音響放射検査
内耳からの反響音を調べる検査
- ※確認検査は初回検査で要再検査となった場合に実施したものに限りです

助成金額 助成対象は下記いずれかの方法による初回検査及び確認検査です

各検査1回につき 上限 5,000円

- ※償還払いでの支払いとなります
- ※上限を超えた費用は、自己負担となりますのでご了承ください
- ※上限額に満たない場合はその額を助成します

申請方法 検査の日から6ヶ月以内に申請してください

医療機関等で検査を受け費用をお支払いください



東村役場福祉保健課窓口にて助成の申請をしてください

申請時に必要な物

- ① 助成申請書（窓口にて記入）
 - ② 検査の領収書や診療明細書
 - ③ 親子健康手帳
 - ④ 通帳またはキャッシュカード
- ※②～④はコピーでもOKです

お問合せ先

東村役場 福祉保健課 母子保健担当
☎ 0980-43-2202

